

平成16年6月期 第3四半期業績の概況（連結）

平成16年4月28日

会社名 株式会社アイ・オー・データ機器 (コード番号：6916登録銘柄)
 (URL <http://www.iodata.jp>)
 代表者 役職名 代表取締役社長
 氏名 細野 昭雄
 問い合わせ先 責任者役職名 経理部長
 氏名 久木 幹雄 (Tel：076-260-3377)

1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

売上高又は売上に相当する事項の会計処理の方法の : 無
 最近連結会計年度における認識の方法との相違の有無

2. 平成16年6月期第3四半期業績の概況（平成15年7月1日～平成16年3月31日）

(1) 売上高

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
平成16年6月期第3四半期	54,887	1,790	509
平成15年6月期第3四半期			
(参考)平成15年6月期	65,029	1,602	1,195

(注) 平成16年6月期第1四半期より四半期業績の概況の開示を行っているため、平成15年6月期第3四半期の数値は記載していません。

[製品分類別売上高]

品目	平成16年6月期 第3四半期	
	金額(百万円)	構成比(%)
増設メモリボード	12,604	23.0
ストレージ	19,226	35.0
液晶	10,950	20.0
周辺機器	8,150	14.8
特注製品	2,513	4.6
その他	1,443	2.6
合計	54,887	100.0

[売上高に対する補足説明]

第3四半期の当社を取りまく環境におきましては、民間の設備投資、個人の雇用状況、個人消費の盛り上がり等、全般的でないにせよ景気の先行きに明るさが見えてきた中で、「新三種の神器」とまで言われ始めた薄型液晶テレビ、DVD プレーヤー、デジタルカメラ等を中心としたデジタル家電の販売が好調に推移しました。当社製品の動向におきましてもデジタルカメラ用のメモリカード、データ保存用やミニ HDD 用途として使用される USB フラッシュメモリー、また DVD、MO を中心としたストレージ製品が好調に推移しました。また当社が今期より積極的に展開しております、PC よりの立場から PC と家電の融合製品で、AVeL(アベル)シリーズとしてリンクプレーヤー(DVD ドライブ搭載ネットワークメディアプレーヤー)やレックポット(ハイビジョン・デジタル放送用ハードディスクレコーダー)等が売上に寄与しております。

(2) 当該四半期において企業集団の財政状態及び経営成績に重要な影響を与えた事象

[概要] 該当事項はありません。

3. 平成 16 年 6 月期の連結業績予想(平成 15 年 7 月 1 日～平成 16 年 6 月 30 日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	71,840	2,160	650

[業績予想に関する定性的情報等]

上記予想については、業績は概ね当初の予想どおりに推移しており、現時点においては業績予想の修正はありません。

以 上